

住民の健康が配慮されている 自治体だと思いますか？

がん患者になって考えること

市民が40歳以上になると、松戸市が実施している基本健康診査を受診することができます。40歳以上の方、この検診を受診されたことがありますか。医療制度が改悪され、病気になれば高額の医療費負担が強いられるだけに、事前の健康チェックが重要になっています。市民の健康を守り、安心して生活ができるための行政と議会の役割は一段と重くなっています。

ところが、財政が厳しいとの理由で基本健康診査の案内が、40歳以上の方に毎年されなくなっています。登録制度に移行したため、受診者数が減っています。

▼市川市、柏市、松戸市の基本健康診査、各がん検診実施状況（2005年度）

	市川市（466,391人）	柏市（377,239人）	松戸市（468,455人）
基本健康診査			
登録者数	73,603人	44,598人	129,142人
受診者数	63,536人	33,487人	39,630人
受診率	86.3%	75.1%	30.7%
検査方法	個別（医療機関）	個別（医療機関）	集団と個別
費用	無料	1,900円	1,100円
決算額	8億3088万8千円	3億1,365万3千円	4億1,561万9千円
がん検診の受診率と費用			
胃がん	6.7% 500円（集団）	74.6% 900円（集団）	25.4% 500円（個別）
子宮がん	24.7% 500円（個別）	64.5% 600円（集団） 1500円（個別）	14.5% 400円（集団） 700円（個別）
乳がん	25.4% 500円（集団、個別）	65% 1200円（集団、個別）	18.1% 400円（個別）
肺がん	47.4% 500円（個別）	61.7% 300円（集団）	29.7% 100円（集団） 400円（個別）
大腸がん	31.4% 500円（個別）	78.7% 300円（集団）	24.2% 300円（集団） 600円（個別）
前立腺がん	29.1% 500円（個別）	なし	なし

今年3月の予算委員会の際に、会派代表の予算委員になりました。その際、松戸市が取り組んでいる5つのがん検診に追加して、今後数年間で、男性のがん発生のトップになるだろうといわれている前立腺がん検診として、P.S.A.の検診を強く求めました。担当者からも検討するとの前向きな答弁がされ、9月の決算委員会でも、同様な答弁がされました。

国家的戦略を持つがん対策を！ PSA検診をがん検診に！



と市政に参加する 1000人の会 NEWS

発行 吉野信次と市政に参加する1000人の会
住所 松戸市新松戸3-137松栄ビル3階 松戸住民ひろば内
電話・ファックス 047-349-2132 E-mail shinji-1000party@msj.biglobe.ne.jp
郵便振替口座 00130-0-76000 <http://www5b.biglobe.ne.jp/~matsudo/>

●北朝鮮の核実験に抗議！日本の核武装化NO！

10月9日、朝鮮民主主義人民共和国（以下、北朝鮮）が、「核実験を実施した」と表明しました。

核実験の実施は、1992年の南北非核化共同宣言、2002年の日朝平壤宣言、2005年の6カ国共同声明などの誓約を自ら踏みにじることで、断じて認めることができません。

10月15日、国連安保理事会は、全会一致で、核実験を非難し、国連憲章第7章41条にもとづく経済制裁をもりこんで、北朝鮮に核兵器と核兵器開発計画、大量破壊兵器、弾道ミサイル計画の破棄義務があるとする決議を採択しました。安倍政権は、この決議採択を受けて、今回の北朝鮮情勢を「周辺事態」と認定しようとしています。

北朝鮮の「核実験の実施」発表を根拠に、「周辺事態」と認定し、非核3原則を問題化させ、日本の核武装化を射程距離に憲法第9条を改悪する方向が見えだしました。こうした安倍政権の動向を厳しく監視する大きな世論をつくりだしましょう。周辺事態NO! 核武装化NO! です。

●議員特権NO！市民が変われば、議会も行政も変わる！

松戸市議選が直前に迫ってきました。11月19日が投票日です。4年前の投票率は、40.14%でした。議会制民主主義が危機的状況にあります。なぜ国政の投票率は高く、自治体関連の投票率が軒並み低いのでしょうか。大きな要因は、長年にわたる“政治とカネ”や不祥事件の続発による「政治不信」だと思います。さらに、議会と議員の情報がほとんど公開されていないことだと思います。市民は、市議会の情報・議員活動について客観的な情報を持ち合わせていません。『選挙公報』だけでは、判断ができない、関心を示せない市民が多くいます。

今市議選こそ、議会改革の“のろし”の市議選にしましょう。投票率を、国政並みの投票率に高めましょう。「議員特権をキッパリ拒否」できる議員を多数送り出しましょう。あなたの声・行動が、地域と市政を変えていく第一歩です。

議員特權 NO!

**税金の無駄づかいをチェックし、
政策論議ができる議会に！**

市民を大切にし、平和とみどり豊かな松戸市に

議会改革を実現し、こんな松戸市（行政サービス）にしていきたい

●子どもの人権を守り、子育て世代が住みやすいまちへ

▼乳幼児医療費の窓口一部負担をなくし、早期に小学校就学前までの無料化を！

▼児童虐待ゼロをめざし、育児相談と子育てグループへの支援強化を！

▼保育所への入所待機児ゼロの実現！学童保育所の公設と、すべての小学校に設置を！

▼子どもたちの「居場所」「遊び場」確保の児童館（子ども館）を、中学校区に一ヶ所設置へ！

▼思春期の子どもに、地域での「居場所」の提供を！

▼子どもの権利条約の精神を生かした教育を！

▼少人数学級の早期実現を！

▼あらゆる人の教育の機会を保障するために、公立夜間中学校の設立を！



●安心して受けられる介護・医療体制を持つまちへ

▼介護保険制度や障害者自立支援法の見直しを求め、本人負担の軽減を！地域に密着した基盤整備を！

▼東葛で一番高い国民健康保険料・介護保険料の引き下げを！

▼地域の保険・福祉・医療の連携を強化し、ひとりでも安心して暮らせる環境整備を！

▼市立病院と医師会の連携を密にし、夜間小児急病センターなど小児急病診療業務の強化を！

▼市立病院の建て替えは、病院機能の見直しと、市民参加の病院づくりを！



●活気ある商店街、市民の活力を生かした仕事おこし、文化・芸術活動が豊かなまちへ

▼商店街の活性化は、商店街・地域住民・行政の連携強化で！

▼障がい者の就労を支援する仕事の開拓を！地域通貨（エコマネー）の活用で、豊かな地域コミュニティを！

▼地域内の雇用拡大をめざし、仕事おこし・雇用創出政策づくりを！

▼団塊の世代の力を生かせる場と支援を！

▼市民主体の文化・芸術活動の支援強化を！

▼情報の発信、生涯学習の場としての図書館政策の充実を！



●市民が主人公、憲法を守り、人権と平和が根づくまちへ

▼行政と議会の情報を速やかに公開させ、市民と行政の協働のまちづくりを！

▼まちの憲法「自治基本条例」をめざす自治体に！

▼男女共同参画社会の推進を！

▼市民参加の財政再建を！

▼あらゆる差別をなくし、人権が保障される自治体に！

▼有事法制「国民保護計画」はいらない！憲法9条の精神を世界に広める自治体を！

▼「非核平和都市宣言」から市民がつくる平和条例の制定を！

▼国際紛争は平和的な解決で！米英によるイラク戦争・占領反対！非核三原則の厳守を！



●生ゴミの堆肥化、地産・地消 みどりと農業を大切にするまちへ

▼ごみの排出ゼロ社会を！市民・事業者・行政の協働事業で、生ごみの堆肥化を！

▼地球温暖化防止のため、省エネルギー・新エネルギーの推進を！持続可能な環境自治体を！

▼保育所、小・中学校の給食に地域生産の安全な食材提供を！

▼生産者の有機・無農薬野菜、果物作りを支援し、地域で消費できる朝市・夕市など直売制度の充実を！

▼市民（消費者）と生産者の交流を！都市農業を支えて、潤いのあるまちを！

▼矢切の斜面林など減少する樹林地を守ろう！市民参加の「ミニ市場公募債」で

「特別緑地保全地区」の指定拡大を！